

コンセントにプラグを差し込む前に、電圧切替スイッチを使用する地域の電圧に合わせてください。
(間違った電圧で使用した場合、故障の原因となります。)

200-240V
地域で使用する場合
100-120V
200-240V

100-120V
地域で使用する場合
100-120V
200-240V

日本国内で使用する場合はこちら

**トラブルケトル
取扱説明書**

ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
また、取扱説明書は必要な時いつでもご覧頂ける場所に大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

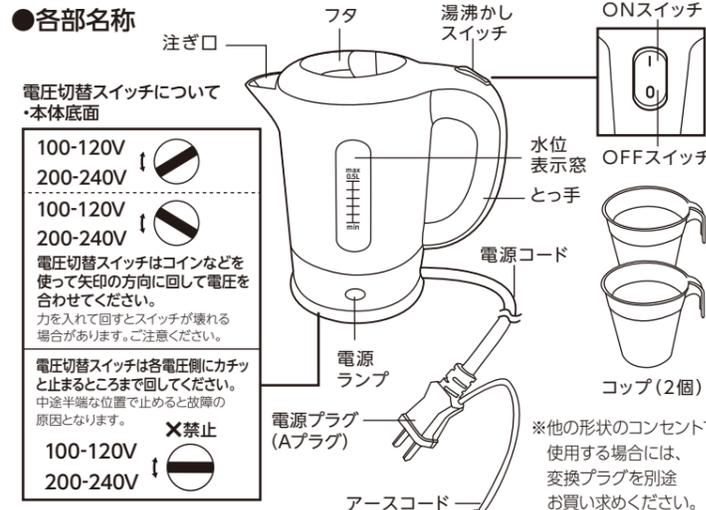
■お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った取扱いをした場合に生じる危害とその程度を次の区分で説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	注意 誤った取扱いをしたときに、軽症または家屋・家財などの損害に結びつくもの。	禁止 ぬれ手禁止	ぬれ手禁止
指示を守る	水ぬれ禁止	分解禁止	アースを接続する

- 警告**
- 湯沸かし中または湯沸し直後は本体外側が熱くなり、注ぎ口から熱い蒸気がでますのでフタを開けたり、注ぎ口に触れたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。(やけどの原因となります。)
 - 水につけたり、かけたりしないでください。(ショート・感電のおそれがあります。)
 - 傾けたり、ゆすったり、転倒させないでください。(湯が流れ出てやけどをすることがあります。)
 - 小さなお子様やペットなどの手の届かない所に保管し、使わせないでください。(やけど・火災・事故の原因となります。)
 - 引火性の強いもの(ガソリン・シンナー・ベンジン)の近くで使用しないでください。(火災の原因となります。)
 - 同じコンセントで他の電気器具を併用しないでください。(発熱による火災の原因となります。)
 - 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(傷んだまま使用すると断線し火災の原因となります。)
 - 浴室内や湿気の多い所に保管したり、水のかかりやすい場所におかないでください。(ショートして感電のおそれがあります。)
 - 濡れた手で電源プラグ接続プラグの抜き差しをしないでください。(感電のおそれがあります。)
 - 修理技術者以外は絶対に分解・修理をしないでください。(感電・漏電・事故の原因となります。)
 - 水は最低水位(min)以上、最高水位(max)以下の範囲で使用してください。(お湯がふきこぼれ、やけど・故障の原因となります。)
 - 異常・故障時には直ちに使用を中止してください。
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
 - ・コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - ・焦げ臭いにおいがする。
 →すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、販売店へ点検修理を依頼してください。(発煙、発火による火災のおそれがあります。)
 - アース接続を必ずしてください。(漏電や故障の時、火災や感電の原因となります。)
 - アース線は、水道管・ガス管・電話線および避雷針には取り付けしないでください。アースの取り付けは販売店または電気工事店にご相談ください。

- 注意**
- 湯沸かし中は移動させないでください。(やけどの原因となります。)
 - 水を入れずに湯沸かししないでください。(故障の原因となります。)
 - 水以外のものを沸かさずしないでください。(ふきこぼれてやけど・故障の原因となります。)
 - 不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテンなど、加熱物の近くで使わないでください。(火災の原因となります。)
 - 電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
 - 不安定な場所で使用しないでください。(本体が転倒し、やけどの原因となります。)
 - 湯沸かし中はフタを確実に閉めてください。(お湯がふきこぼれ、やけど・故障の原因となります。)
 - 使用後は充分冷ましてから保管してください。(火災ややけどの原因となります。)

- 主な仕様**
- 定格電圧 : 100V~120V/200V~240V
 - 周波数 : 50Hz/60Hz
 - 消費電力 : 100~120V:750~1100W 200~240V:920~1100W
 - 寸法 : 約(W)110×(H)180×(D)180mm
 - 安全装置 : サーマスタット(温度過昇防止機能)・温度ヒューズ
 - 重量 : 約626g
 - 付属品 : コップ2個
 - コード長 : 約88cm(取り外し不可)



●各部名称

電圧切替スイッチについて
-本体底面

100-120V
200-240V

電圧切替スイッチはコインなどを使って矢印の方向に回して電圧を合わせてください。
力を入れて回すとスイッチが壊れる場合があります。ご注意ください。

電圧切替スイッチは各電圧側にカチッと止まるまで回してください。
中途半端な位置で止めると故障の原因となります。

100-120V
200-240V

※他の形状のコンセントで使用する場合には、変換プラグを別途お買い求めください。

●ご使用方法

電圧切替スイッチは出荷時【200~240V】に設定しています。
日本国内で使用する時は【100~120V】に切り替えてください。

1 使用する国や各地域の電圧に合わせて電圧切替スイッチをコインなどで切り替えます。

警告 電圧スイッチを100V~120Vに合わせたまま200V~240Vの電源電圧で絶対に使用しないでください。
(誤った電圧で使用した場合、ショートや感電・火災の原因となります。)

誤った使い方による故障は、保証期間内でも修理は有償となります。

2 フタを開け、水位表示を目安にして、必要な量の水を入れフタをしっかり閉めます。 ※水以外は入れないでください。

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
※海外の各地域のコンセント形状に合わせた変換プラグ(別売)を接続してご使用ください。

4 湯沸かしスイッチをONにします。

5 沸騰すると、自動的に電源が切れ電源ランプが消えます。
電源プラグをコンセントから外し、沸騰状態がおさまってからお湯を注ぎます。
※ふたをしっかり閉めておかないと、湯沸かしスイッチが自動でOFFになりません。
※製品本体にプラスチック樹脂/シリコン樹脂を使用しているため、プラスチック独特のにおいが発生することがありますが、ご使用とともににおいは少なくなります。

【サーモスタット(温度過昇防止機能)について】
本製品の内部には温度が異常に上昇した場合に安全のため自動で電源がOFFになるサーモスタット(温度過昇防止機能)がついております。本製品が異常に熱くなり電源がOFFになった場合は、ヒーター部が空焚き状態になっているか、電圧切替スイッチの設定が間違っている可能性がありますので、電源プラグをコンセントから抜き、本製品が冷めてからご使用ください。(本製品は約10分で復帰します。)

●お手入れ方法

よごれが目立ってきたら定期的にお手入れをしてください。

本体内側や底のよごれ(白い浮遊物・虹色などの変色・赤さび状の斑点など)は水に含まれるミネラル成分の作用によるもので衛生上問題ありません。

- 本体外側のお手入れ
完全に冷めてから固くしぼった布で、よごれを拭いてください。
- 本体内側のお手入れ
[通常のお手入れ]
完全に冷めてから台所用の中性洗剤を使用し、スポンジなどのやわらかい物で洗ってください。
水でよくすすいだ後に、乾いた布で水分をふき取り十分に乾燥させてください。
[よごれが落ちにくい場合]
クエン酸を使ってお手入れすることをおすすめします。

※使用直後は本体が熱くなっています。電源コードを抜いて本体が完全に冷めてからお手入れをしてください。
※グリーン、たわし、ベンジン、シンナー漂白剤などは使用しないでください。
※水で丸洗いは絶対にしないでください。
※ヒーター部分をこすったり、強く洗ったりしてキズをつけないようにしてください。